

家庭学習とは、宿題や自分で進んで行う学習すべてのことをいいます。

いつ、何を、どのように勉強するのか、自分で考えて学習しましょう

毎日 決めた時間に 自分から

- 自分で『決める』『実行する』『確かめる』習慣を付け、ねばり強く続けましょう。
- めあて(時間、内容)を決めて、計画的に取り組みましょう。

A くり返し練習

(基本的な知識を身につけるために)

- ☆漢字・計算・視写・ローマ字などくり返し練習する。

B 練習問題

(学習した内容をしっかり身につけるために)

- ☆教科書の練習問題をといたり、テスト問題をノートに写し、やり直したりする。

C 授業をまとめる

(学習した内容をまとめ、深く理解するために)

- ☆学習した大事な内容をノートにまとめる。

D 調べ学習

(物事を調べる力や、調べたことを整理してまとめる力を高めるために)

- ☆関心のある内容について、本や新聞などを使って調べ、まとめる。

E 考えまとめる

(使える言葉を増やし、書く力を高めるために)

- ☆新聞記事や読んだ本の感想、日記、作文など感じたことや自分の考えなどを書く。



計画的に 学習しましょう



おうちのかたへ

この時期の子どもは…

- 得意な教科や苦手な教科を意識するようになります。
- 大人に一人前に接してもらいたいと感じるようになります。
- 何でも自分でやりたいと思っており、大人に口出しされるのを嫌がります。
- まわりからどう思われているか気になり、友だちに合わせて行動しがちです。

自分で決め、実行できるように見守り励ますことで、さらに意欲を高めます

心と体の成長とともに子どもは、自分で考え、行動しようとする傾向が見られるようになります。一方で相手やまわりのことを考えず、自分勝手なふるまいをしてしまうこともあります。子どもの自主的な行動を認めるとともに、目標を決めて努力ができるように、温かく見守りながら励ましていきましょう。